

# 令和6年度彩の国あんしんセーフティネット事業 担当相談員専門研修 実施要領

## 1 目的

近年、福祉ニーズがますます多様化・複雑化する中、セーフティネット事業は令和5年度の年間現物給付額が初めて1,000万円を超えるなど、制度の狭間で困窮する方々への支援として大きな役割を果たしています。こうした中、担当相談員はアセスメントを通じて、相談者の困りごとを整理し見立てを行い、迅速に現物給付を行うなど、状況に応じた支援が求められています。

一方、関係機関とともに見立てを検討する機会や、支援後の状況について情報共有する機会が少なく、関係機関との連携や情報共有のあり方について「どこまで関わってよいのか」と悩む声も少なくありません。

本研修では、講義や取組報告を通じて担当相談員としての役割や関係機関との連携のあり方を学ぶとともに、相談者の困りごとを整理する見立てのワークを通じて、主体的にケースに関わる姿勢やアセスメント力の強化を目的に開催します。

## 2 対象者

実施施設の担当相談員及び施設長、市町村社協担当職員

## 3 日程・会場

日時：令和7年2月17日（月）13：00～16：30（受付開始12：40～）

会場：彩の国すこやかプラザ セミナーホール（さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65）

## 4 内容

時間	内容
13：00～13：05	オリエンテーション
13：05～13：25 (20分)	【ワーク①】 「相談支援の現状を振り返る」
13：25～14：05 (40分)	【講義】 「（仮）相談員（CSW）の役割と支援における見立ての重要性について」 講師：文京学院大学 人間学部人間福祉学科 教授 中島 修 氏
14：05～14：35 (30分)	【取組報告】 「自立相談支援機関と施設の連携について」 報告者：社会福祉法人和光福祉会 和光苑 桑原 利美 氏 くらし・仕事相談センター すたんど・あっぷ和光 (社会福祉法人和光市社会福祉協議会) 矢口 久子 氏
14：35～14：45	休憩
14：45～16：15 (90分)	【ワーク②】 「見立ての流れを体験する」
16：15～16：30 (15分)	【研修のまとめ】 講師によるまとめ

5 参加費 無料

## 6 申込方法

推進協議会ホームページに掲載の申込みフォームよりお申込みが可能です。



申込期限

令和7年1月24日(金)まで

推進協議会ホームページ URL 「会議・研修」

[https://safety.fukushi-saitama.or.jp/seminar\\_4.html](https://safety.fukushi-saitama.or.jp/seminar_4.html)

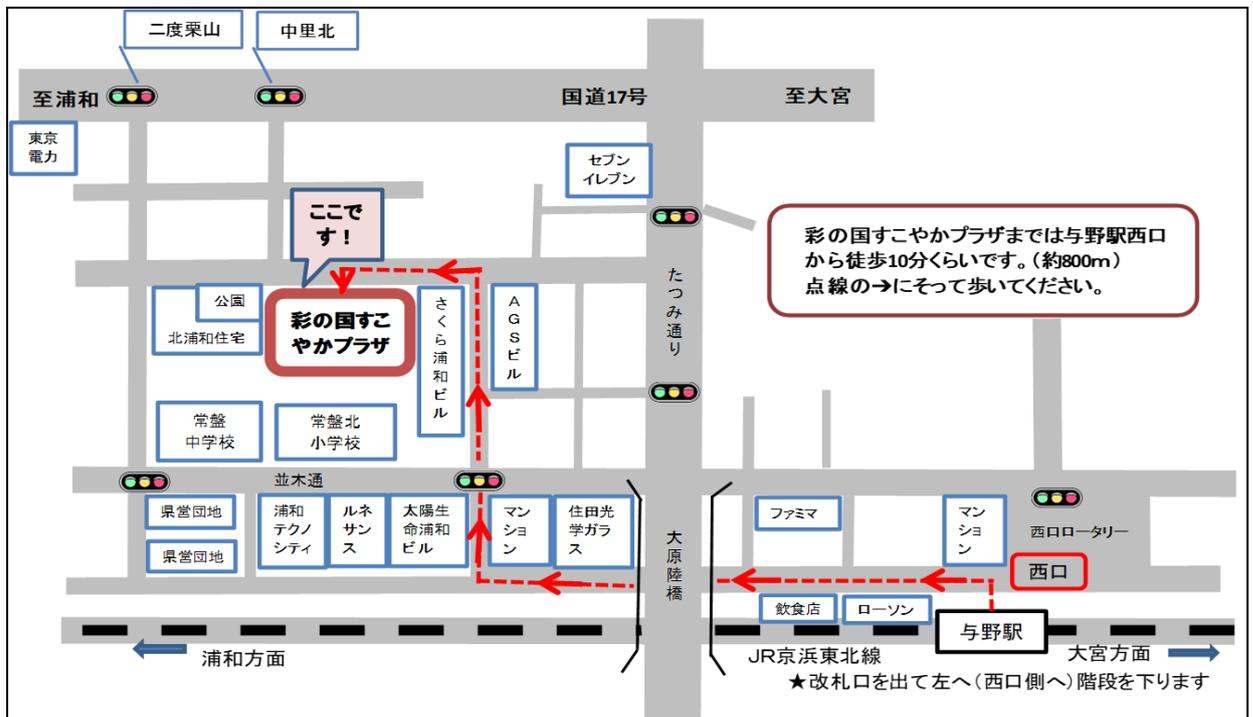
## 7 会場案内図

【会場】彩の国すこやかプラザ 2階 セミナーホール

【住所】さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-65

【アクセス】JR京浜東北線「与野駅」西口より徒歩10分

【備考】駐車場は台数が限られていますので、公共交通機関の御利用に御協力ください。



## 8 問い合わせ先

〒330-8529 さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-65 彩の国すこやかプラザ 2階

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会 生活支援部生活支援課 (担当: 金井)

電話 048-822-1249 E-mail: [anshinsafety@fukushi-saitama.or.jp](mailto:anshinsafety@fukushi-saitama.or.jp)